

平和な解決に努力

水俣市会 満場一致で決議

水俣病問題の早期解決を急ぐため

一実情を説明することになった。

水俣市議会全員協議会は五日朝十時から水俣市浜下の婦人会館で開かれた。中村市長からさる二日新日窒工場内で起った不祥事態について経過報告があり、広田、五島、鬼塚（曉定）各所各議員らが問題の解決策は目には目、齒には齒であつてはならない。もつとも大切なことは原因の早期究明であり工場側も熊大に協力して問題を解決すべきである。また困難とは考えられるが水俣湾内外に一応の漁業禁止区域を設定、魚の信用度を高めるための保証をしてもいいこと、などの意見がそれぞれ述べられた。結局全員平和解決のためにあらゆる努力を惜しまないことで意見が一致した。このあと小委員会を開き、決議文案を作成午後二時すぎに再び全員が集まり、萩峰事務局長が決議文を朗読、全員一致で可決、ただちに知事、県漁連、新日窒の三者あてに同決議文を送ることを決めた。

決議事項①原因の早期究明②漁民のすみやかな救済対策を実施してもらいたい③暴力行為の否定（平和的な県漁連の交渉には応ずること）④排水浄化装置の早期完成。

なお具体策については九日臨時市議会を開き、深水、長野両県議とも打ち合わせて代表を県におくり